

グランド工房 宗像店

300坪の広さを生かした展示が盛りだくさん
お客様に喜んでいただける対応を!

2年前にオープンした宗像店は、360坪という広さが魅力。平日でも7~8組、休日は10組以上のお客様が来店。初来店のお客様には花の苗をプレゼントしています。



プランナー・岩崎巧様

当店の展示場は、どのコーナーも具体的な生活提案を盛り込んでデザインしています。一番のおすすめは、デッキ+庭を4パターン見せてくれるコーナー。それぞれのデッキの素材やスタイルの違い、その先に続く庭の雰囲気などを、実際の建物で体感しながら比較できます。

私はこの4月に入ったばかりの新人ですが、エクステリアの仕事は、お客様に「感動」を提供できるやりがいのある仕事だと思っています。最近のお客様は非常に目が肥えていて情報も多く、きちんとした専門知識がないと対応できません。もっとも勉強して、今後「よかったよ!ありがとうございます」と言ってもらえるように一生懸命対応していきたいですね。



左から、伊東紀和様、脇坂圭様、岩崎巧様



すがすがしいシダー材のコンサバトリーは、ご相談スペースとして活用。



新和風のコーナー。庭の一面に「和」をつくりたいときの参考に。



エクステリア関連の雑貨も豊富に用意。



芝生の庭は「わんわん広場」と名付け、ワンちゃんとお子さんの遊び場に。

デッキ+庭のバリエーションが4パターン見られる!

1つめのデッキは、天然石張り。ややクラシカルで大人っぽい雰囲気を満喫。



1

3つめのデッキは、グレイッシュなアイアンウッド。モダンでシャープ。和風にも使えそう。



3



デッキから見る庭の提案も楽しい。これはタイルを円形に敷きつめて、回遊スペースに。



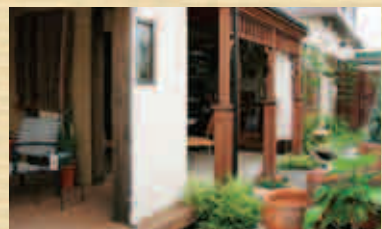
この長い廊下の左側には、4パターンのデッキと庭がつくられています。



2つめのデッキは、節が印象的なレッドシダー。ナチュラルで素朴な空間に。



4つめのデッキは、木樹脂を使用。木の風合いをもち、腐食に強いのが魅力。



庭から見たデッキ。実際の住まいのようにつくってあるので、さまざまな角度から眺めて実感できて、プランの参考になると好評。

事例ノート

大阪府岸和田市
花椿様

動線、使い勝手、そしてデザイン。
「本物」をつくるために妥協せず
お客様のマイ・ストーリーをつくる。



代表取締役・迫田宗人様

5年前、それまで勤めていたエクステリア・リフォームのショップから独立して当社を創業。当初からエンドユーザーのお客様だけを相手にしようと決め、新聞折り込みチラシを年に10回打ちました。それが次第に実を結び、チラシを読んで「この店にやってもらいたい」とお客様が来店されるようになってきました。

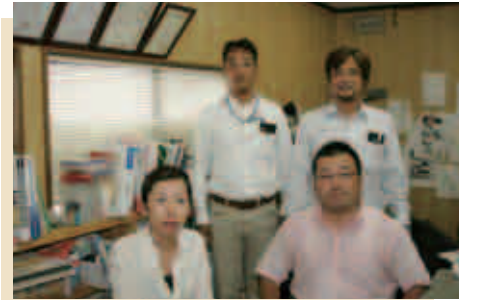


当社のモットーは、お客様1人1人異なるニーズを的確に引き出して、お客様のマイ・ストーリーをつくること。まずは動線や使い勝手を考えます。水道・電気・収納など室内で便利なものは、外にも必要。たとえば散水するためには水栓はどこに必要か、など、水道や照明の位置もしっかりチェックします。そして、そういった機能性にデザインを着せて仕上げます。

良いデザインとは、形だけではありません。妥協せずじっくりと質の高いプランニングをしていきたいし、本物の仕事をすれば、それがお客様にも通じる、そういう信頼関係が大切だと思います。図面もパースも手描きです。これは私のこだわりで、キャドはまだ使ったことがありません。手描きのほうが「かゆいところに手が届く」感じがするし、お客様からも好評です。しかも、最初は定規を使って線を引いていたんですが、いまはフリーハンドで、より味のあるラインを出すようにしています。

スタッフは、営業3名、デザイナー1名、事務1名。実績は月に4~5件です。お客様はほとんどがエンドユーザーで、80%が新規、残りがお客様からの紹介です。

今後は「内容がよくて価格がリーズナブル」というのを、もっとめざしていきたいですね。たとえば無機質なコンクリートブロックを使って、安くてもいいデザインのエクステリアを考えるとか。広報活動は、引き続き折り込みチラシを続けることと、1年前から始めたHPを充実していきたいですね。また、アフターサービスまでなかなか手が回らないのが現状なので、今後の課題にしたいと思っています。



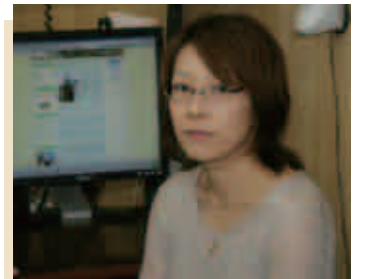
左上から、営業・庭園管理主任・巴浪哲也様、迫田宗人様、チーフデザイナー・松本貴和子様、営業部長・廣末佳明様。



事例ファイルと新聞折り込みチラシ。チラシはモノクロで一見地味ですが、デザインへのこだわりや、プロのアドバイスなど内容が濃く、チラシがきっかけで来店されるお客様も。



図面もパースもすべて手描き。とくにパースは、味のあるフリーハンドにこだわっています。



奥様の取締役・迫田智子様は、ブログ作成を担当。



小ぶりながらセンスのいいショップの外観。